

糸ノコ盤

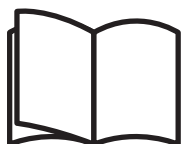
SCROLL SAW

取扱説明書

この度は糸ノコ盤をお買い求めいただき、ありがとうございます。
 末長くご愛用いただくため、本取扱説明書をよくお読みいただき、
 必ず保管してください。

もくじ

| | | | |
|----------------|----|--------------------|----|
| ●はじめに | 2 | ・ノコ刃の取り付け | 14 |
| ・糸ノコ盤について | 2 | ・テーブル傾斜の確認 | 16 |
| ・仕様 | 2 | ・切粉送風機の調整 | 17 |
| ●安全上のご注意 | 3 | ●ピン無しノコ刃を使用する | 18 |
| ・ご使用前 ⚠警告 | 3 | ・ピン無しノコ刃用アダプタの取付方法 | 18 |
| ・ご使用前 ⚠注意 | 5 | ・ピン無しノコ刃の取り付け | 19 |
| ・ご使用中 ⚠警告 | 6 | ●使用するにあたって | 21 |
| ・ご使用中 ⚠注意 | 6 | ・角度切断時のテーブルセット方法 | 21 |
| ・ご使用后 ⚠警告 | 7 | ・長物の切断加工方法 | 22 |
| ・ご使用后 ⚠注意 | 7 | ・中抜き加工方法 | 24 |
| ●各部の名称 | 8 | ●運転手順 | 25 |
| ●ご使用前に(点検) | 10 | ・加工物の固定 | 25 |
| ・付属品の点検 | 10 | ・電源スイッチを入れ作動の確認をする | 25 |
| ・ON/OFFツマミの確認 | 11 | ●終了手順 | 26 |
| ・差し込みプラグの確認 | 11 | ・終了手順 | 26 |
| ・テンションツマミをゆるめる | 11 | ・ノコ刃を取り外す | 27 |
| ●ご使用前に(準備) | 12 | ●故障かな?と思ったら | 28 |
| ・アースを接地する | 12 | ●保守と点検 | 29 |
| ・アース接地のしかた | 12 | ・作業後のお手入れ | 29 |
| ・作業台への据え付け | 13 | ・カーボンブラシの交換 | 29 |
| ・刃先の向きについて | 14 | ・保管について | 29 |



◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

外観、仕様などは製品改良のため、一部変更することがありますのでご了承ください。

はじめに P2 ~ P7

各部の名称 P8

使いかた P10 ~ P25

終了する P26 ~ P27

その他 P28 ~ P31

はじめに

■糸ノコ盤について

- ◆モータの回転を縦方向へ変換させ、ノコ刃の上下運動により、直線・曲線切りの加工ができます。
- ◆45mm厚までの木材、プラスチックなどが切断・加工できます。
- ◆おもちゃ、パズル、ゲーム、また工芸品などが作れます。

■仕 様

| | | | |
|---------------------------------|---|-----|-------|
| 型 式 | VS-400 | | |
| 切 断 能 力 (厚さ) | テーブル角度 | 0° | 45 mm |
| | | 45° | 20 mm |
| ストローク幅 | 約20 mm | | |
| 替刃(ノコ刃) | 約127 mm | | |
| 奥行寸法(フニコ) | 約400 mm | | |
| 定 格 電 圧 | AC100V | | |
| 定 格 周 波 数 | 50-60 Hz | | |
| 定 格 消 費 電 力 | 90 W | | |
| 定 格 時 間 | 約30分 | | |
| 無負荷ストローク数 | 550~1,700 min ⁻¹ | | |
| テーブル寸法 | 約410 mm×250 mm | | |
| 電 源 コード | 約1.8 m | | |
| 質 量 | 約12.4 kg | | |
| ラ イ ト | 白熱電球 AC100~120V 10W | | |
| 付 属 品 | <ul style="list-style-type: none"> • 替刃15山 3本 • 替刃18山 3本(本体取り付け1本を含む) • L型六角棒レンチ2.5mm 1本 • T型ハンドル六角棒レンチ3mm 1本 • ピン無しノコ刃用アダプタ 1セット • ノコ刃プレート 2枚(本体取り付け1枚を含む) • 取扱説明書 1部 | | |
| ・無段階スピードコントロール付 ・作業ライト付 ・切粉送風機付 | | | |

■付属品の他にも⊕2・⊕3ドライバ、直角定規等をご用意ください。

※白熱電球のお求めは、当社より別売がございます。お買い求めの販売店または発売元までご連絡ください。

※品質改良のため、外観・仕様など一部変わることがあります。

安全上のご注意

安全作業上、事故を未然に防ぐため、次に述べる注意事項をよくお読みの上、指示に従ってください。

本取扱説明書の注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分されています。



警告

この表示は取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。



注意

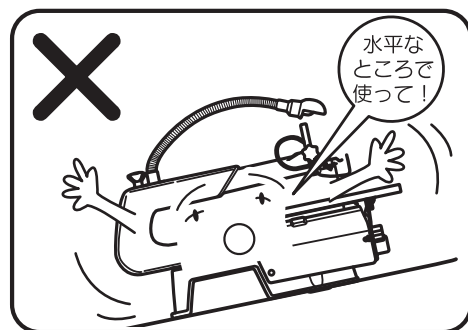
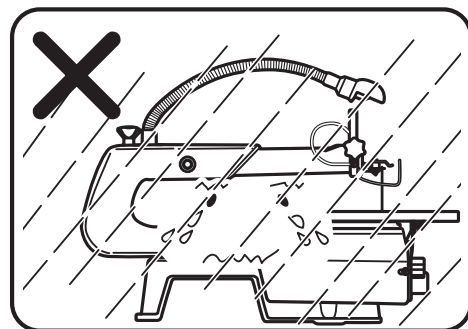
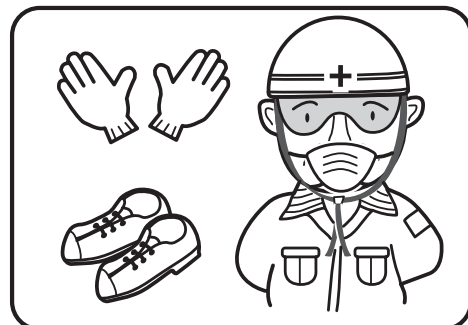
この表示は取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合、および物的損害の発生が想定される内容を表しています。

なお、△注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載しておりますので必ず遵守してください。

ご使用前

警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みいただき、使い方を十分理解してください。
2. 作業はきちんとした服装で行ってください。
 - ・作業環境に応じて、ヘルメット、保護メガネ、耳あて、防じんマスク、手袋、安全靴等の保護具を着用してください。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・糸ノコ盤は、雨の中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないでください。
 - ・可燃性の液体や、ガスのあるところでは使用しないでください。
4. ゴミやホコリの多い場所には設置しないでください。
 - ・加熱事故や異常磨耗の原因になります。
5. 平らで丈夫な台を選んで設置してください。
 - ・不安定な場所に設置すると、本機が移動や落下、転倒して事故の原因になります。
6. 各部のボルトやねじにゆるみがないことを確認してください。
 - ・故障や事故の原因になります。

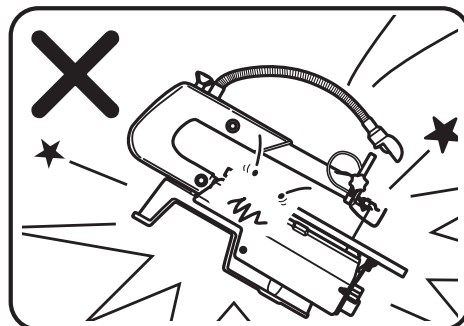
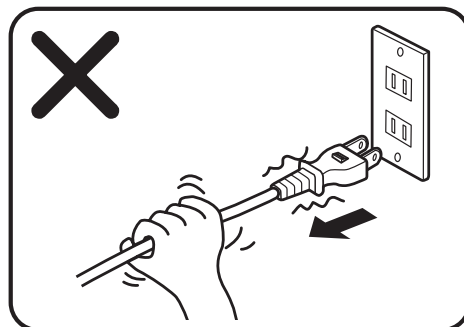
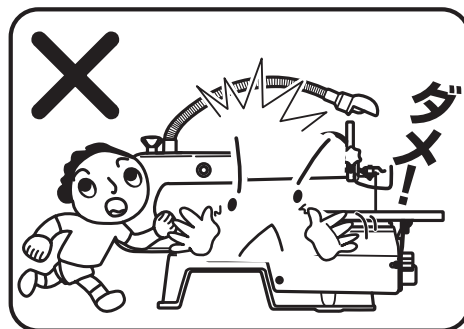


安全上のご注意

ご使用前

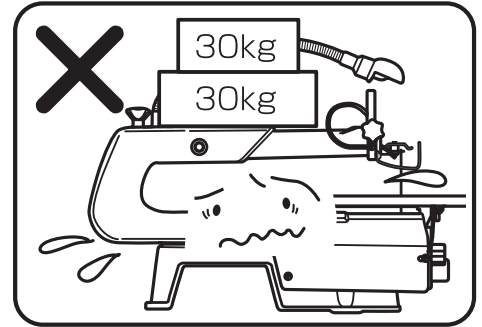
警告

7. **使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(単相交流100V)でご使用ください。**
 - ・故障や発火、発熱、焼損、性能低下の原因になります。
8. **子供を近づけないでください。**
 - ・作業員以外、糸ノコ盤やコードに触れさせないでください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
9. **必ずアースを接続してください。**
 - ・故障や漏電の時感電する原因になります。
 - ・アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続する電気工事は、電気工事士の資格が必要ですので、お近くの電気工事店へ依頼してください。
10. **アース線を水道管やガス管に接続しないでください。**
 - ・破損や引火の危険があります。
11. **電源コードは乱暴に扱わないでください。**
 - ・電源コードを引っ張って糸ノコ盤を移動させたり、電源コードを引っ張って電源から抜いたりすると、電源コードを傷め、断線・短絡(ショート)の原因になります。
 - ・電源コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - 電源コード損傷の原因になります。
12. **電源コードや差し込みプラグは定期的に点検してください。**
 - ・電源コードや差し込みプラグが損傷している場合は、すぐに交換が必要です。お買い求めの販売店または発売元までご連絡ください。
 - ・電源コードや差し込みプラグが傷んだまま使用すると、やけど・感電・火災などの原因となります。
13. **本機は大切に取り扱いってください。**
 - ・転倒や落下により、破損する恐れがあります。

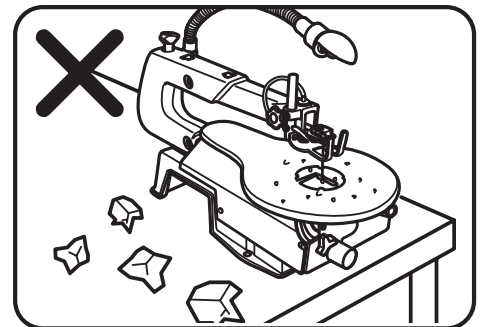


ご使用前**警告**

14. 本機の上に座ったり、重量物を載せたりしないでください。
 - ・破損や亀裂、変形の原因になります。
15. 不意な始動は避けてください。
 - ・差し込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチがOFFになっていることを確認してください。

**ご使用前****注意**

1. 作業場はいつも明るく、きれいにしてください。
 - ・暗かったり、散らかった場所での作業は事故の原因になります。

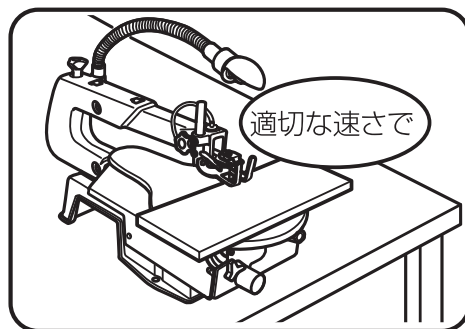
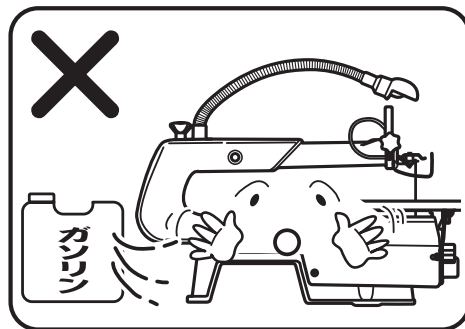


安全上のご注意

ご使用中

⚠ 警告

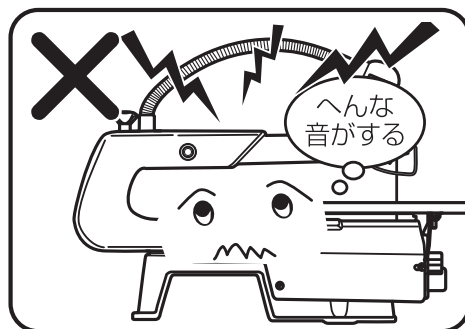
1. 感電に注意してください。
 - ・糸ノコ盤を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
2. 揮発性可燃物のそばで使用しないでください。
 - ・引火または爆発の恐れがあるため、危険です。
3. 加工物(木材・プラスチックなど)は加工物ホルダでしっかり固定してください。
 - ・切断時、加工物がハネ上がることがあります。
4. 切断時は適切な速さで、加工物を押し込んでください。
 - ・無理な切断は、加工物がノコ刃に食い付き、モータが止まり、故障や事故の原因となることがあります。
5. 無理な使用はしないでください。
 - ・加工物のハネ上がりなどで手が滑り、ノコ刃に触れて事故やけがの原因になります。
6. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になることがあります。



ご使用中

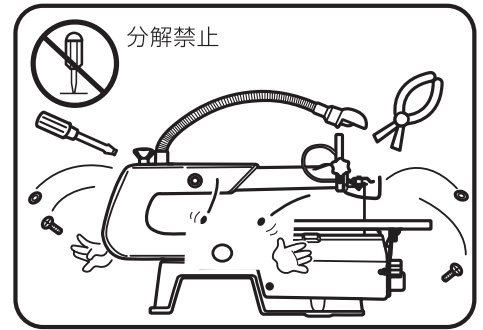
⚠ 注意

1. 本機の運転中に異常音が発生した場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または発売元までご連絡ください。
 - ・そのまま使用していると、故障の原因となります。



ご使用後**警告**

1. **電源スイッチをOFFにした後、差し込みプラグを電源から抜いてください。**
 - ・不意な作動で、思わぬ事故やけがの原因になります。
2. **テンションツマミをゆるめて、ノコ刃にかかっている力を抜いてください。**
 - ・テンションを抜かないと、ノコ刃折損の原因となります。
3. **本機を分解、改造しないでください。**
 - ・事故やけが、故障の原因になります。
4. **損傷した部品がないか点検してください。**
 - ・そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因となります。

**ご使用後****注意**

1. **糸ノコ盤は大切に手入れをしてください。**
 - ・テーブル、ノコ刃は油やグリスを付けてください。放置したままでは、サビ・変色の原因になります。
2. **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

各部の名称

■主要各部の名称と機能

③ 加工物ホルダ調整つまみ

② 加工物ホルダ

① テーブル

④ ノコ刃プレート

⑬ 作業ライトスイッチ

⑭ スピードコントロール
ON/OFFつまみ

⑦ テンションつまみ

⑧ ピン無しノコ刃
取り付けホルダ

⑩ 切粉送風機

⑱ 作業台据付穴

⑪ 傾斜目盛

⑫ テーブルロックノブ

⑤ 替刃収納スペース

⑰ ブラシホルダ
キャップ(上側)

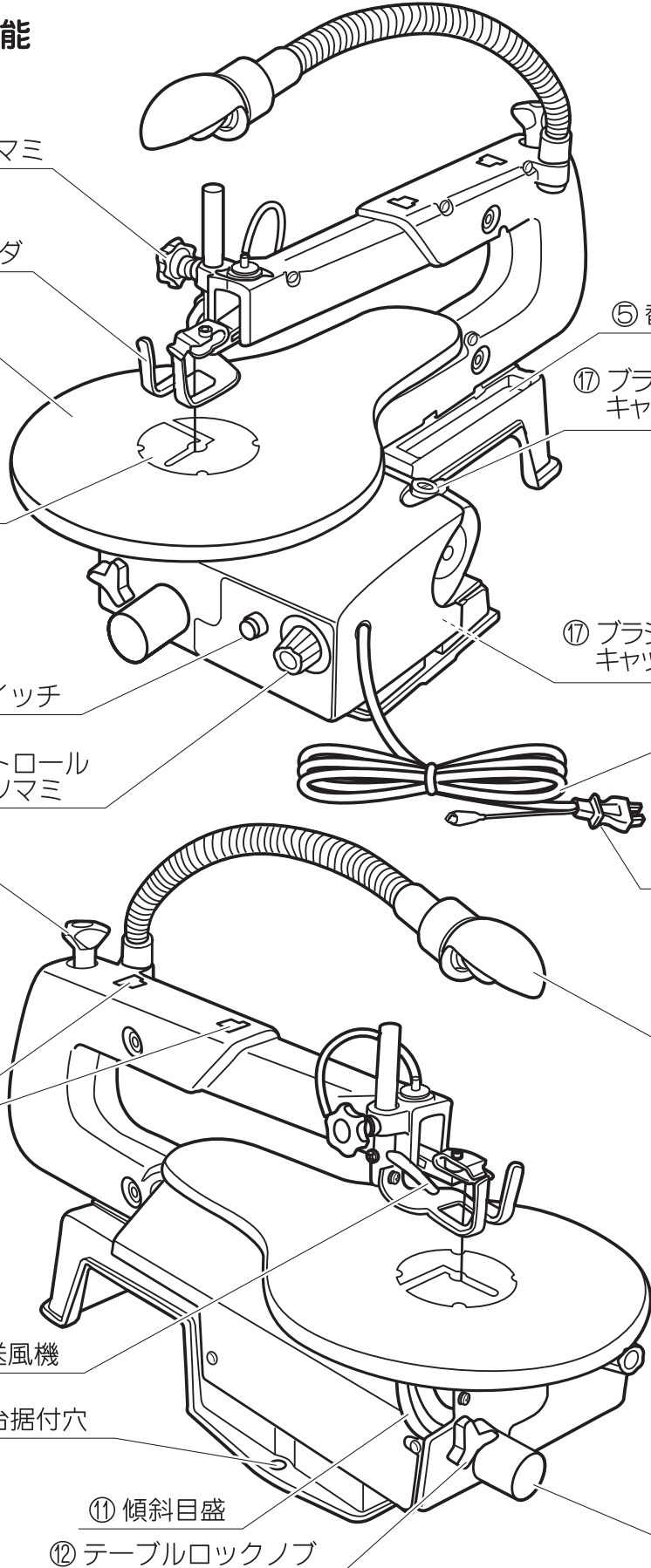
⑰ ブラシホルダ
キャップ(下側)



⑮ 電源コード

⑯ 差し込みプラグ

⑥ 作業ライト

⑨ 切粉排出口



| | 名 称 | 機 能 |
|---|---------------------|---|
| ① | テーブル | 加工物の支持用です。角度も変えられます。 |
| ② | 加工物ホルダ | 加工物を固定します。加工物に軽く当てるように固定してください。 |
| ③ | 加工物ホルダ調整ツマミ | 加工物ホルダを任意の高さに固定します。 |
| ④ | ノコ刃プレート | テーブルのノコ刃交換穴の保護プレートです。切断用途に合わせて向きを変えます。 |
| ⑤ | 替刃収納スペース | 替刃の収納スペースです。 |
| ⑥ | 作業ライト | 加工時に便利な作業用ライトです。 |
| ⑦ | テンションツマミ | 刃がゆるんだり、締めすぎた場合にツマミを回して調整します。 |
| ⑧ | ピン無しノコ刃取り付けホルダ | ピン無しノコ刃を調整し、取り付けるための作業スペースです。 |
| ⑨ | 切粉排出口 | 切粉の排出口です。 |
| ⑩ | 切粉送風機 | 加工物及びノコ刃に直接エアを吹きつけます。 |
| ⑪ | 傾斜目盛 | テーブルの傾斜角度を確認できます。 |
| ⑫ | テーブルロックノブ | テーブルを任意の角度に固定します。(0°~45°まで) |
| ⑬ | 作業ライトスイッチ | 作業ライトのON/OFFスイッチです。 |
| ⑭ | スピードコントロールON/OFFツマミ | 電源のON/OFF操作、スピードを調整します。 |
| ⑮ | 電源コード | 電源コードです。 |
| ⑯ | 差し込みプラグ | 差し込みプラグです。 |
| ⑰ | ブラシホルダキャップ | カーボンブラシを止めているキャップです。(上下2カ所)  P29 |
| ⑱ | 作業台据付穴(4カ所) | 作業台への据付時に六角ボルトで固定します。  P13 |

ご使用前に (点検)

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■付属品の点検

開梱後、次の物が揃っているか確認してください。

替刃(約18山)……3本
(本体取り付け1本を含む)

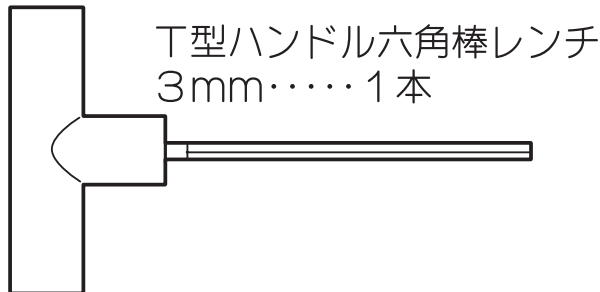


・軟質の薄物木材用

替刃(約15山)……3本



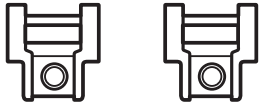
・軟質の厚物木材用



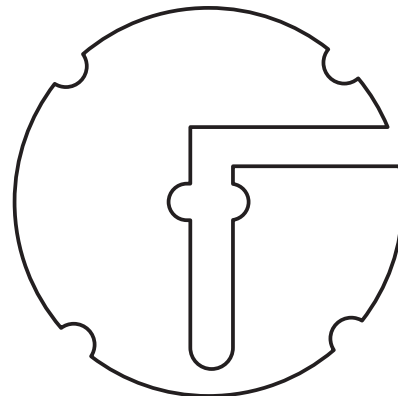
T型ハンドル六角棒レンチ
3mm……1本



L型六角棒レンチ
2.5mm……1本



ピン無しノコ刃用
アダプタ……1セット



ノコ刃プレート……2枚
(本体取り付け1枚を含む)

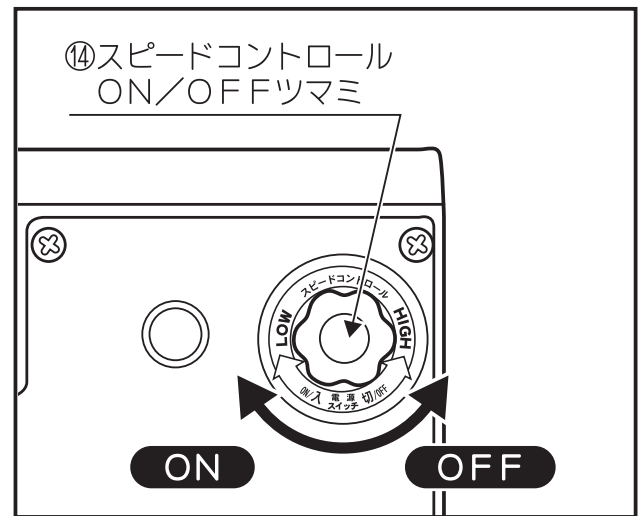
※部品が不足している場合は販売店または発売元までご連絡ください。

⚠警告

付属品が不足していたら、組み立てないでください。
またコード、プラグなども差し込まず、不足部品が揃ってから、組み立ててください。

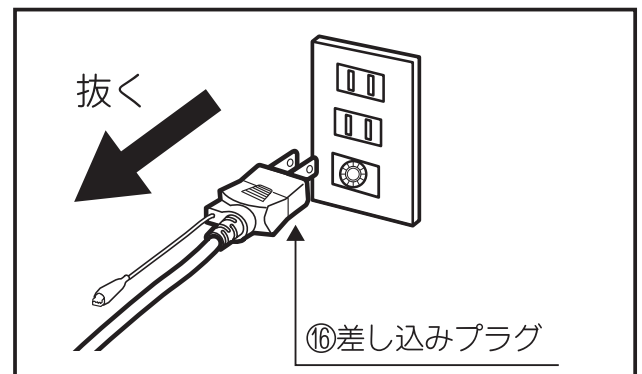
■ON/OFFツマミの確認

スピードコントロールのON/OFFツマミがOFFになっているか確認してください。ONになっている場合はOFFにしてください。



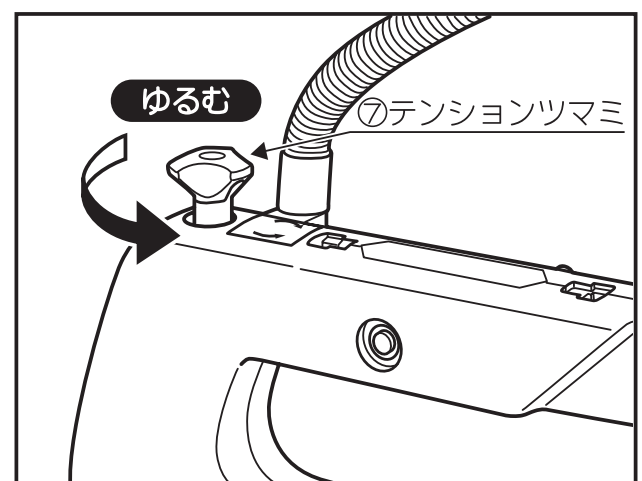
■差し込みプラグの確認

差し込みプラグを電源(AC100V)に差し込んでないか確認してください。差し込んでいる場合は電源より抜いてください。



■テンションツマミをゆるめる

テンションツマミを左へ回し、ゆるんでいる事を確認してください。



ご使用前に (準備)

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■アースを接地する

差し込みプラグを一般家庭用（単相交流100V）の電源に差し込んでください。作業の前に感電事故防止のため、必ずアースを接地してください。接地する場合はコード端にあるアースクリップを使用してください。

接地を必要とする場所

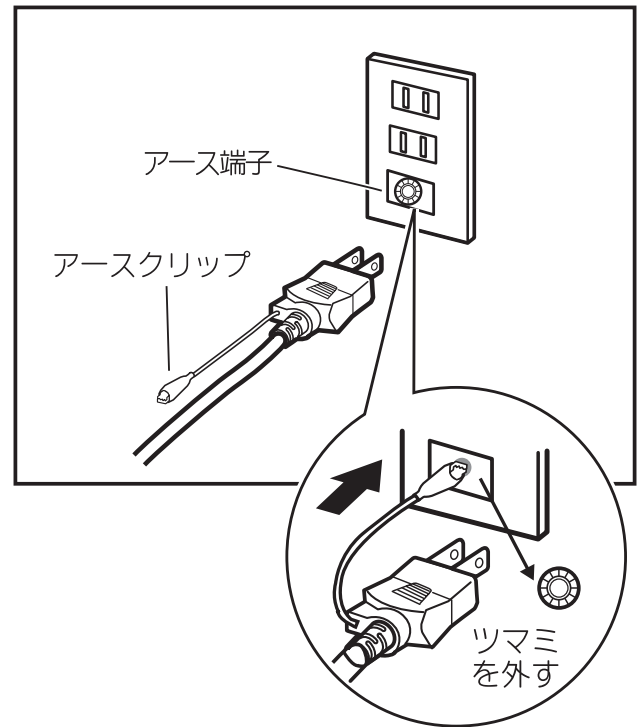
地下室などの湿気の多い所、土間、洗い場の床など水気のある所、その他湿気の多い所や水気のある所。

接続してはいけない場所

水道管やガス管の付近。

⚠警告

水道管やガス管付近の接続は破損や引火の危険があります。

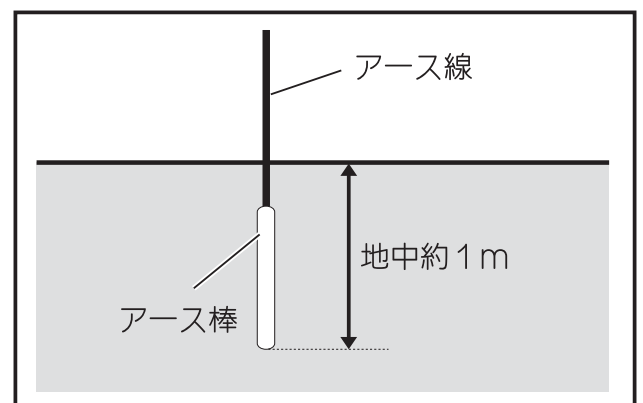


■アース接地のしかた

ツマミを外して、アースクリップをアースに接地してください。

⚠注意

アース端子がない場合、アース棒やアース板を地中に埋め込みアース線を接続する電気工事は、電気工事士の資格が必要です。お近くの電気工事店へ依頼してください。



⚠ 警告

組み立て作業、据え付け作業や調整などの際は、必ず電源スイッチをOFFにして、差し込みプラグを電源から抜いてください。

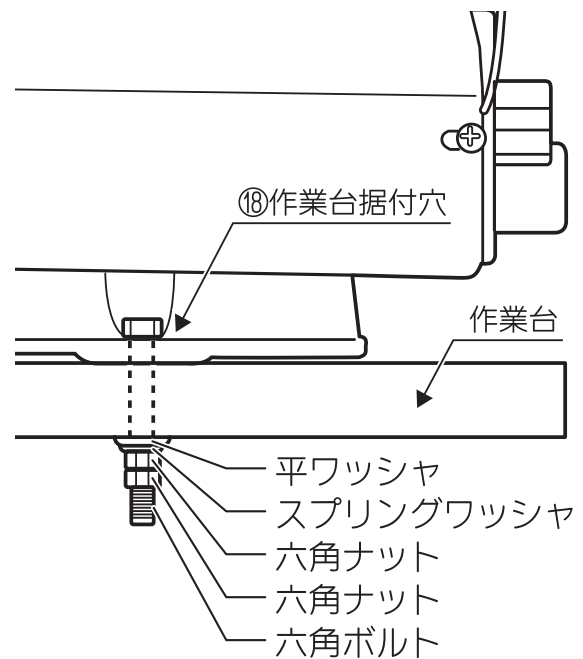
■ 作業台への据え付け

作業台へ据え付ける場合は、丈夫な台を使用してください。
据え付けは、右図のようにしてください。

※作業台への据え付け金具は付属されていないので、下記金具の準備が必要です。

| | |
|--------------|----|
| M8六角ボルト | 4個 |
| M8用平ワッシャ | 4個 |
| M8用スプリングワッシャ | 4個 |
| M8六角ナット | 8個 |

<据え付け方法>

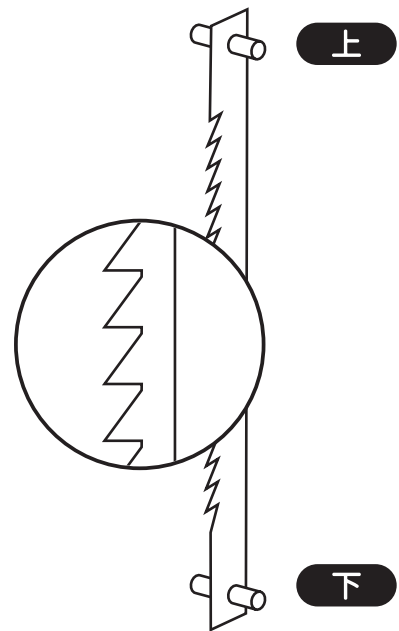


ご使用前に (準備)

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

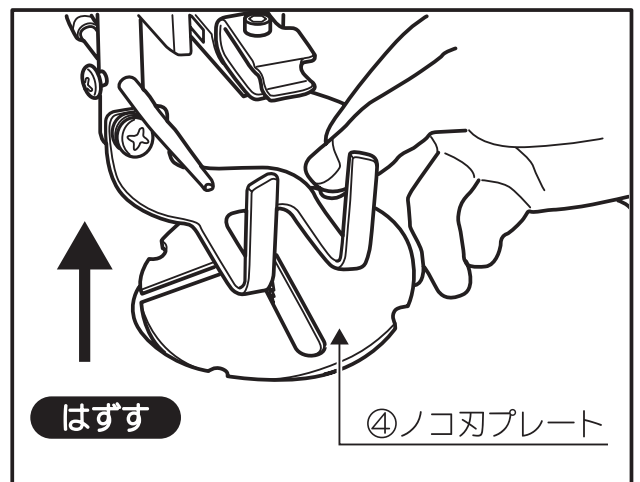
■刃先の向きについて

ノコ刃取り付けの際には、刃先の向きにご注意ください。
図のように、山が下向きになるように取り付けてください。

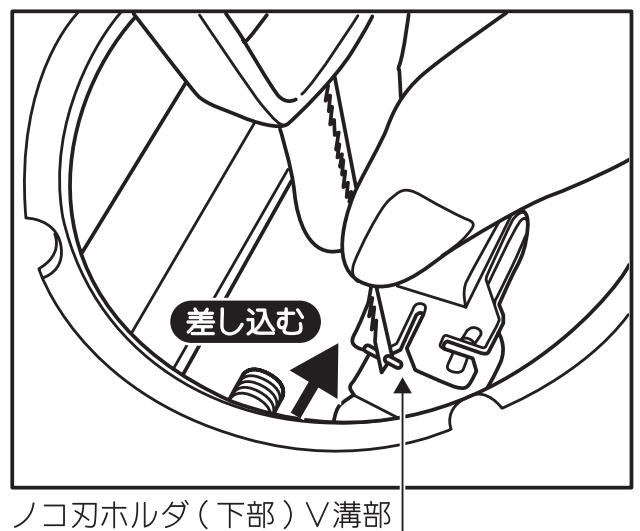


■ノコ刃の取り付け

①ノコ刃プレートをテーブルの下から押し上げて外します。

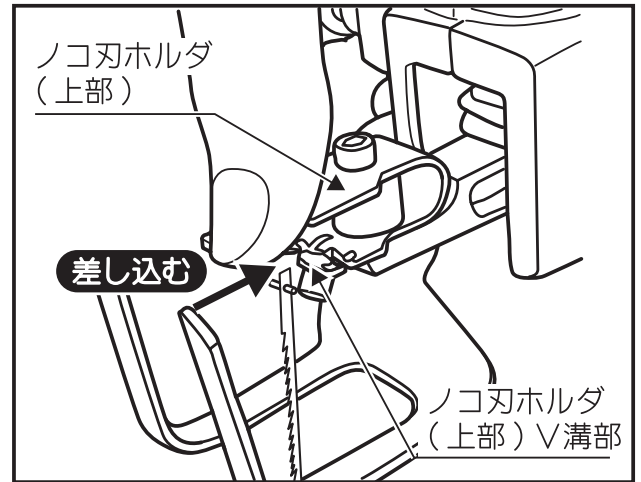


②ノコ刃ホルダ(下部)のV溝へノコ刃のピンを差し込みます。

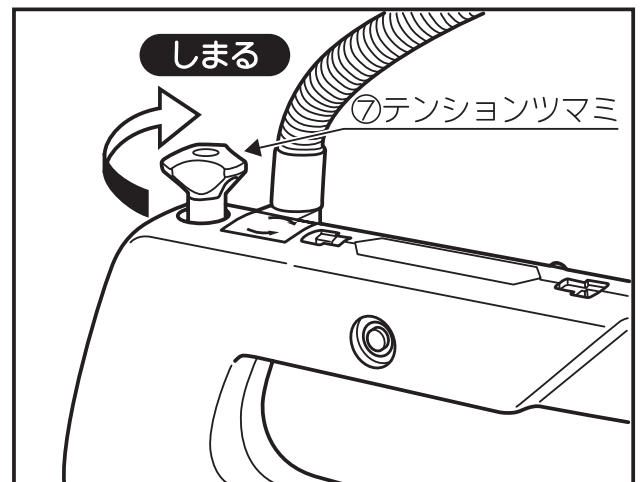


■ノコ刃の取り付け（続き）

- ③ノコ刃ホルダ(上部)を押しながら
V溝へノコ刃のピンを差し込みま
す。



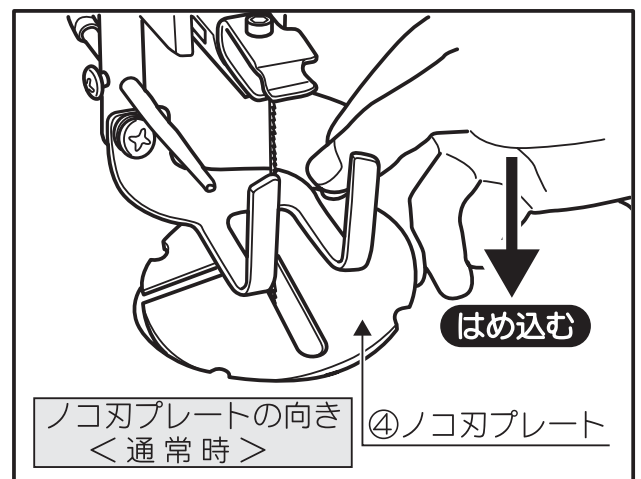
- ④テンションツマミをノコ刃が張る
まで、締まる方向へ回します。



- ⑤ノコ刃プレートを手図の向きには
め込んでください。

⚠注意

作業内容により、ノコ刃プレートの向
きが変わります。確認してから作業を
行ってください。

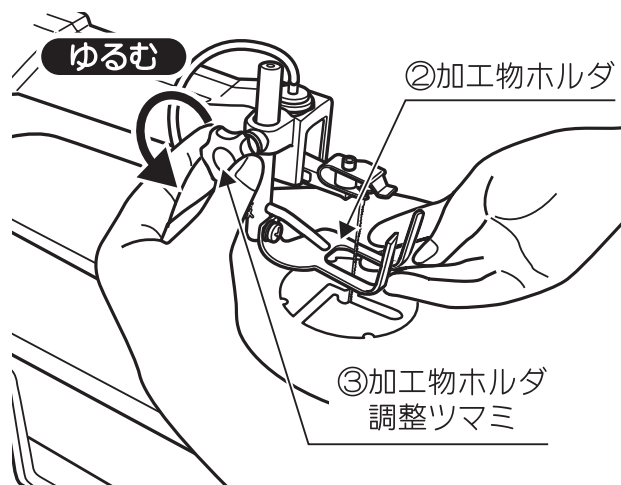


ご使用前に (準備)

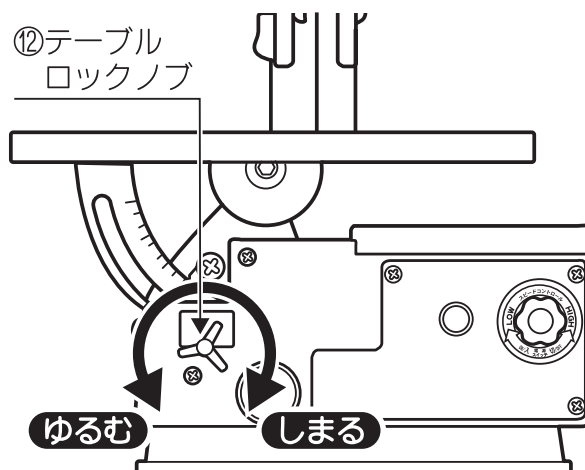
※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■テーブル傾斜の確認

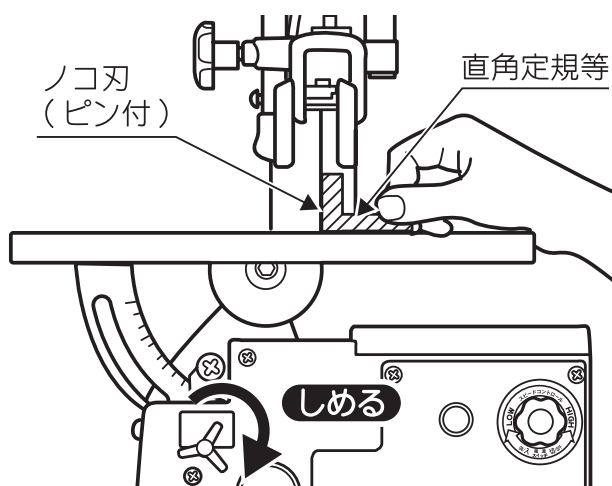
①加工物ホルダ調整ツマミをゆるめてホルダを上にあげ、再度ツマミを締めて加工物ホルダを固定してください。



②テーブルロックノブをゆるめて、テーブルをノコ刃に対して直角にして、テーブルロックノブを軽く締めます。

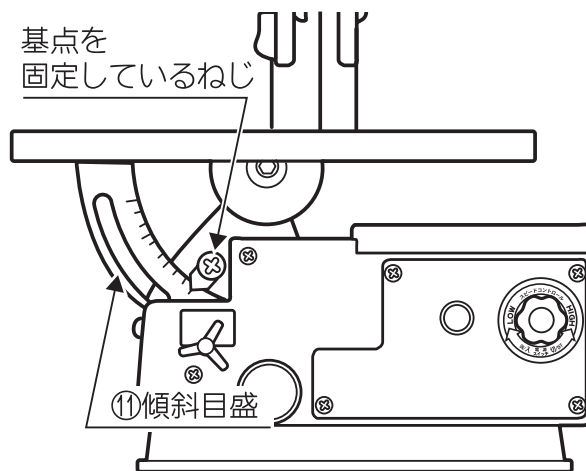


③ノコ刃に対し直角定規等(市販品)を当て、ノコ刃とテーブルが直角になったらテーブルロックノブをしっかりと締めます。

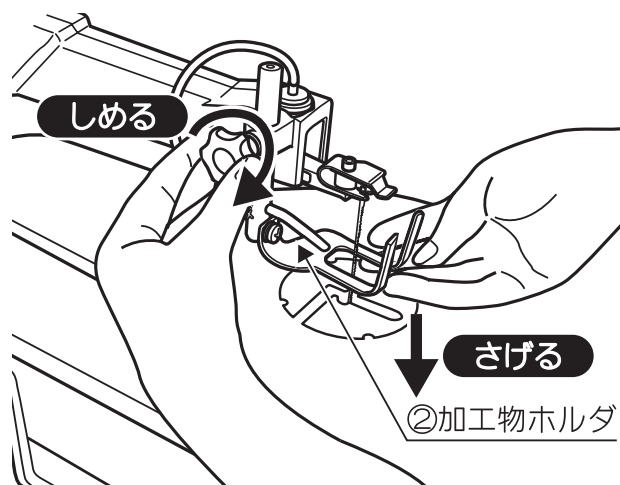


■テーブル傾斜の確認（続き）

- ④基点が傾斜目盛の“0”を指しているかを確認してください。指していない場合は、⊕3ドライバで基点を固定しているねじをゆるめ、傾斜目盛の“0”に基点を合わせてねじを締めてください。

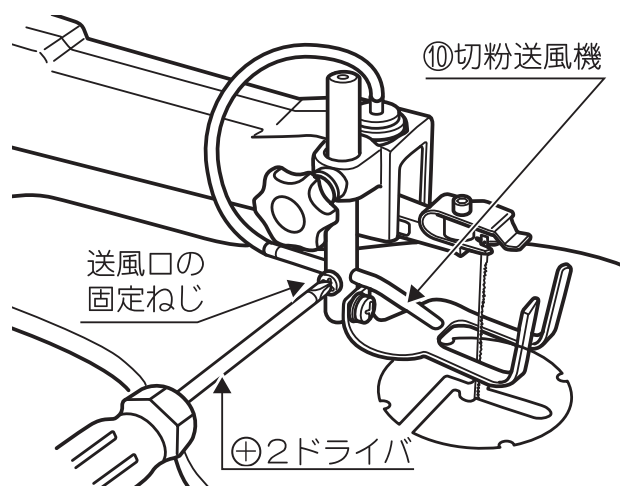


- ⑤加工物ホルダを元の位置に戻してください。



■切粉送風機の調整

- 送風口の調整ができます。加工物ホルダの下部に付いている、送風口の固定ねじを⊕2ドライバでゆるめ、加工物の切断ライン上に調整し、固定ねじを締めてください。

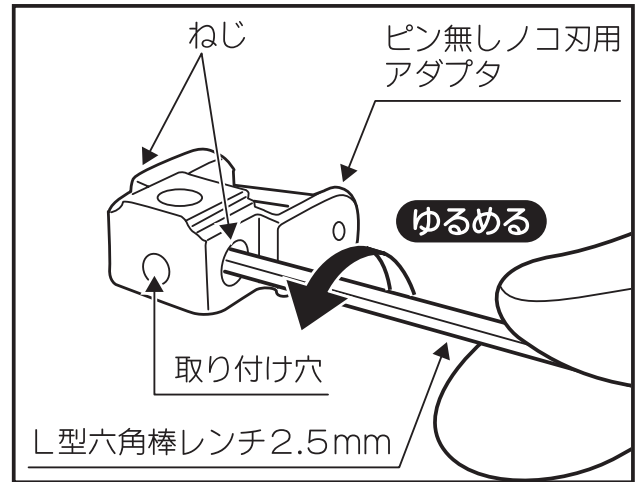


ピン無しノコ刃を使用する

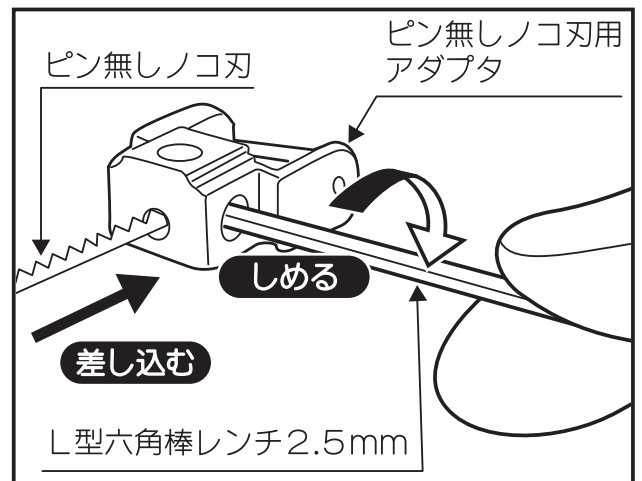
※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■ピン無しノコ刃用アダプタの取付方法

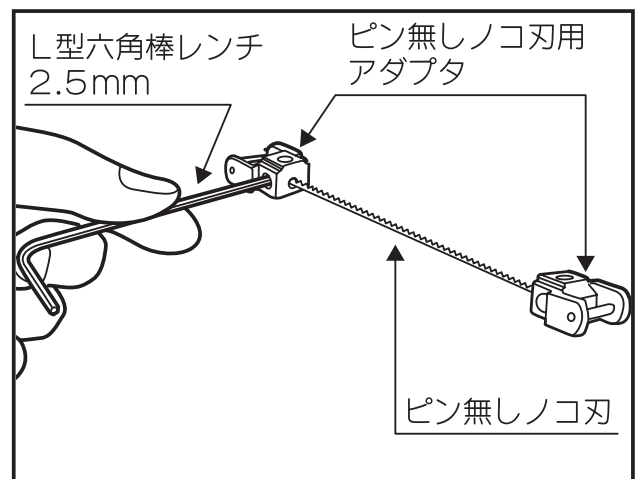
- ①ピン無しノコ刃用アダプタの両側面に付いているねじを付属品のL型六角棒レンチ2.5mmでゆるめてください。



- ②片方のピン無しノコ刃用アダプタの取り付け穴から、ピン無しノコ刃を上向きに差し込み、両側面に付いているねじを、付属品のL型六角棒レンチ2.5mmで軽く締めてください。



- ③もう片方のピン無しノコ刃用アダプタも同じようにピン無しノコ刃に通し、軽く締めてください。



■ピン無しノコ刃用アダプタの取付方法 (続き)

- ④アダプタを取り付けたピン無しノコ刃を、本体のピン無しノコ刃取り付けホルダに置きます。取り付けホルダにはめ込むように位置を調整し、アダプタ両側面のねじを確実に締め付けてください。

⚠警告

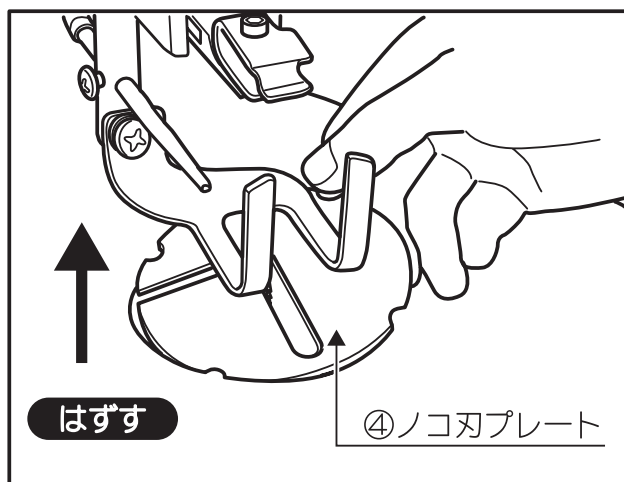
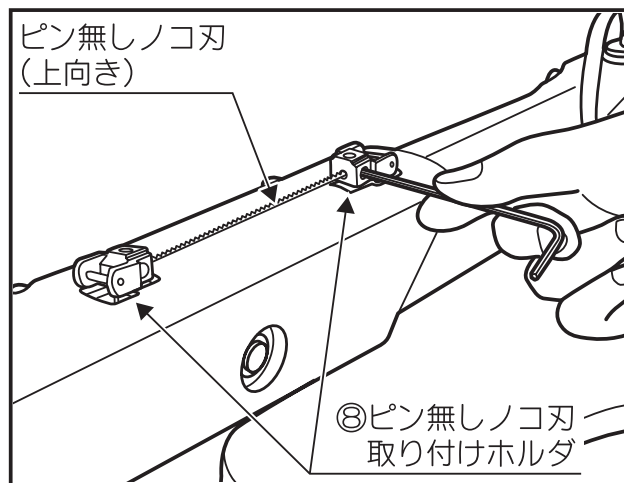
ねじを締め付ける際は、ねじが回らなくなるまで、完全に締め付けてください。

⚠注意

ねじは両側から均等に締め付けてください。

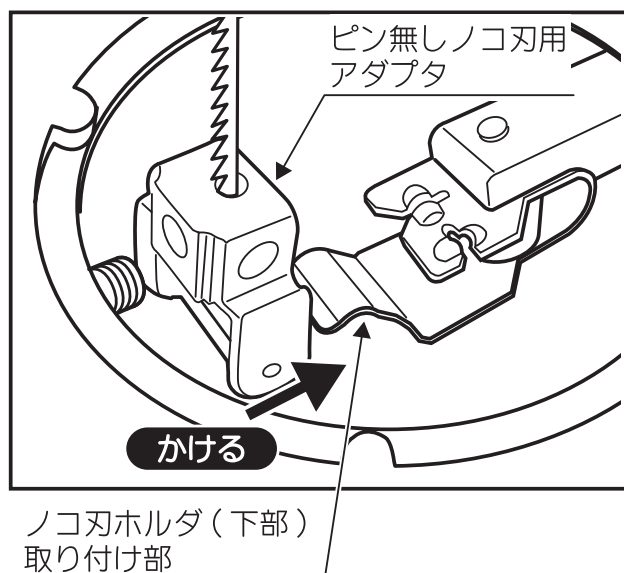
■ピン無しノコ刃の取り付け

- ①ノコ刃プレートをテーブルの下から押し上げて外します。



- ②ノコ刃ホルダ(下部)の取り付け部へピン無しノコ刃用アダプタを掛けてください。

※取り付け部が見えにくい場合は、テーブルを傾斜させると見やすくなります。取り付けの前にご確認ください。



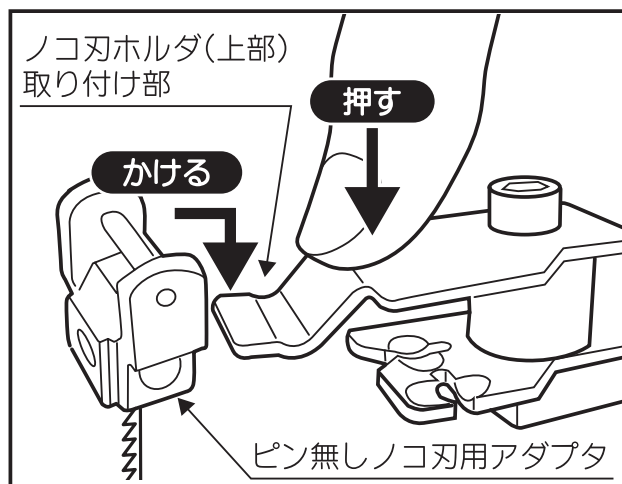
刃先の向きについて **P14** →

ピン無しノコ刃を使用する

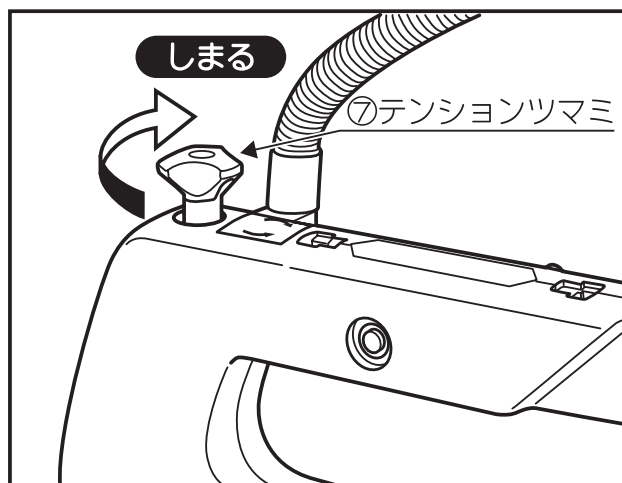
※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■ピン無しノコ刃の取り付け（続き）

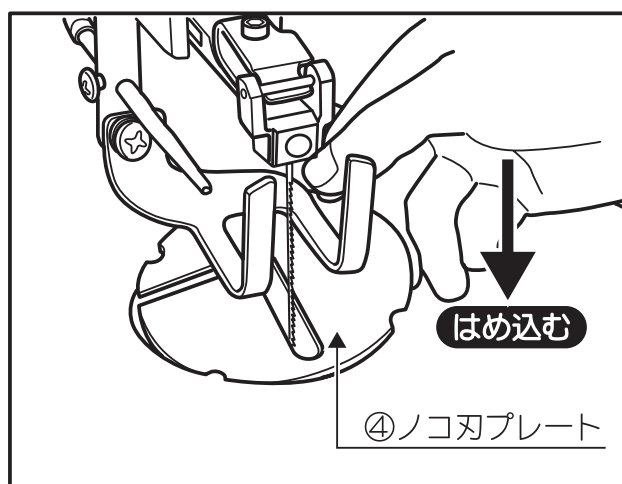
- ③ノコ刃ホルダ(上部)を押しながら
取り付け部へピン無しノコ刃用ア
ダプタを掛けてください。



- ④テンションツマミをノコ刃が張る
まで締まる方向へ回します。



- ⑤ノコ刃プレートをはめ込みます。



使用するにあたって

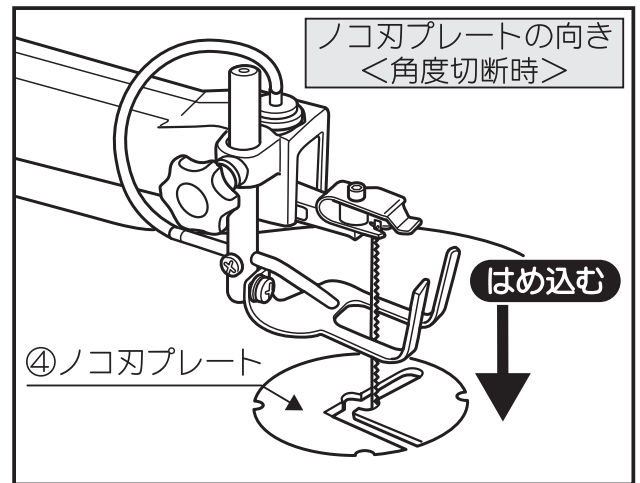
※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■角度切断時のテーブルセット方法

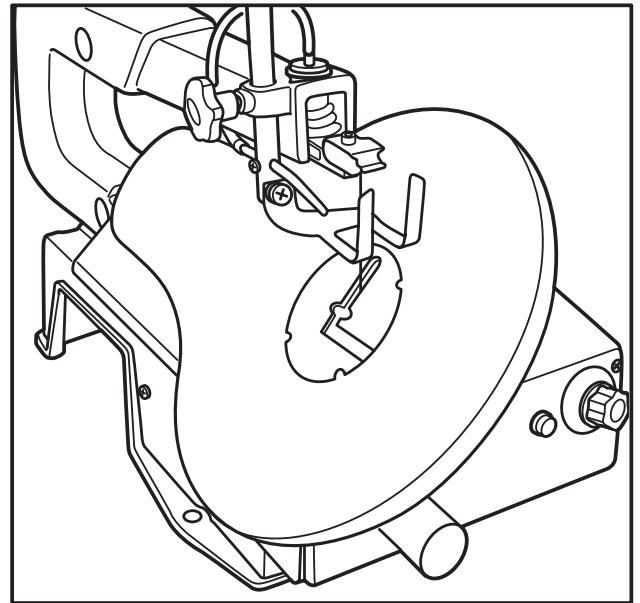
- ①ノコ刃プレートをテーブルの下から押し上げて外し、右図の向きにノコ刃プレートをはめ込んでください。

⚠注意

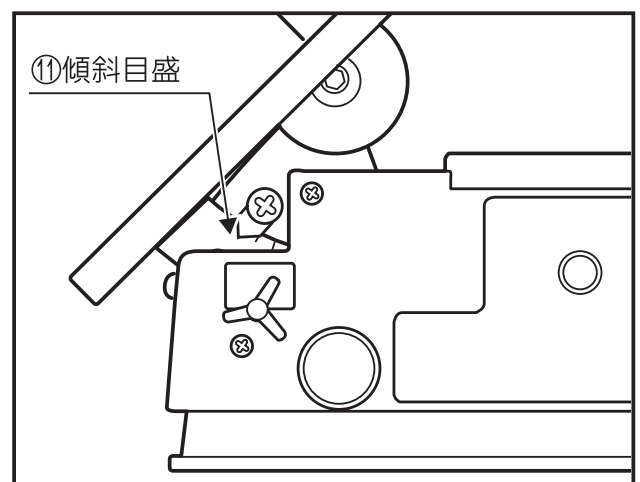
作業内容により、ノコ刃プレートの向きが変わります。確認してから作業を行ってください。



- ②テーブルロックノブをゆるめて、テーブルを左の方へ傾斜させてください。
0°～45°までの角度切断が可能です。



- ③テーブルの下にある傾斜目盛を確認し、任意の角度でテーブルロックノブを締めてください。



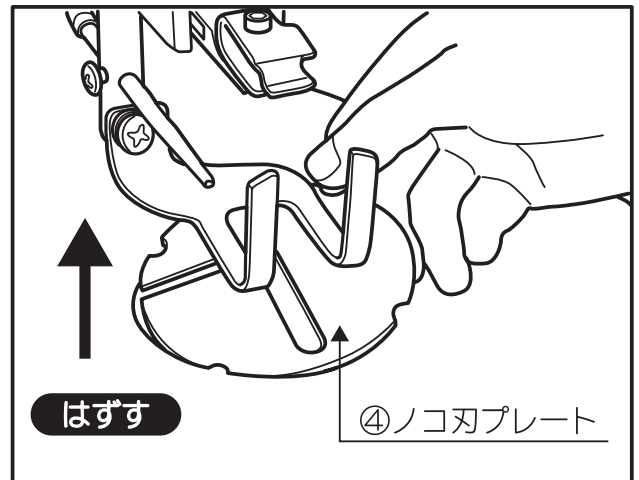
使用するにあたって

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

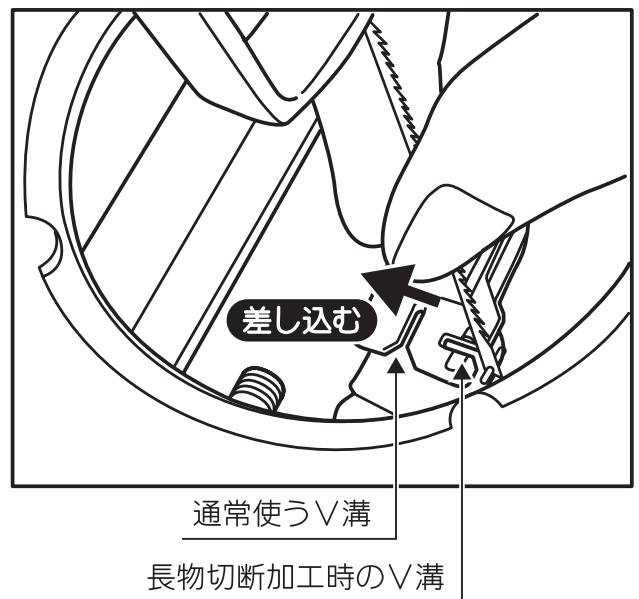
■長物の切断加工方法

※400mm以上の加工物を切断する場合、刃の取り付け位置を変えることで可能となります。
(加工物の片側が400mm以下の物が対象です。)

- ①ノコ刃プレートをテーブルの下から押し上げ、外します。



- ②長物加工時のV溝へ、ノコ刃のピンを差し込みます。

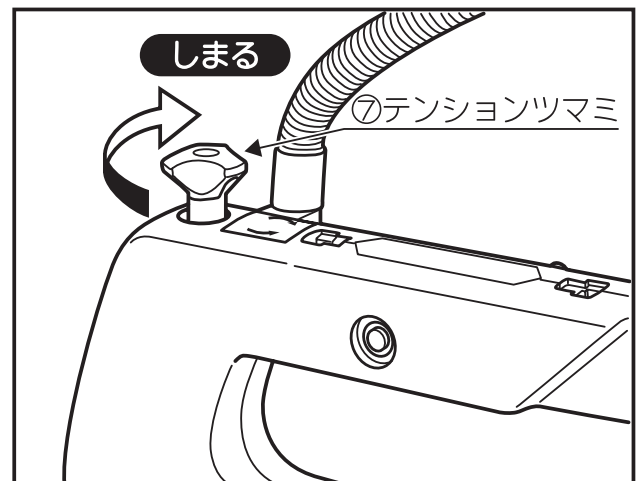


■長物の切断加工方法（続き）

- ③ノコ刃ホルダ(上部)を押しながら長物加工時のV溝へ、ノコ刃のピンを差し込みます。



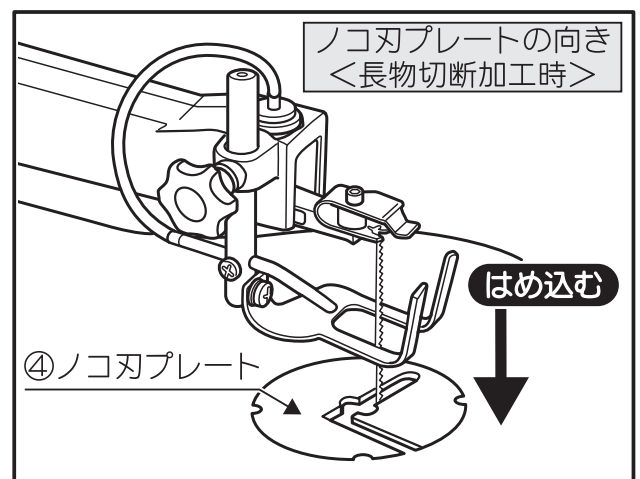
- ④テンションツマミをノコ刃が張るまで、しまる方向へ回します。



- ⑤ノコ刃プレートを右図の向きにはめ込んでください。

⚠注意

作業内容により、ノコ刃プレートの向きが変わります。確認してから作業を行ってください。



使用するにあたって

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■中抜き加工方法

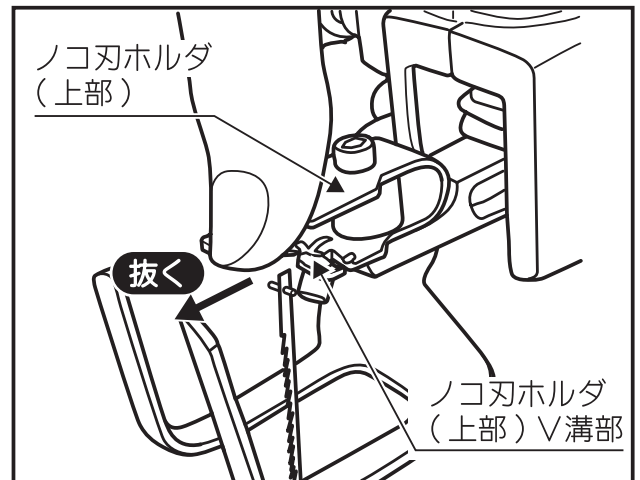
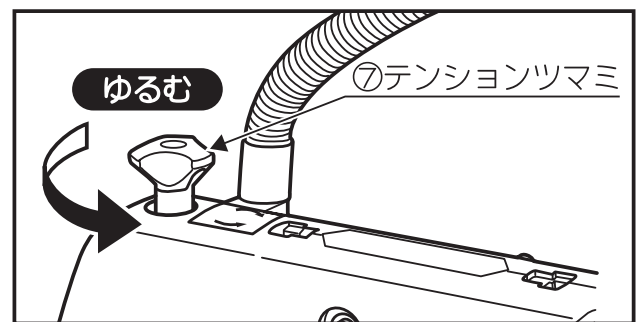
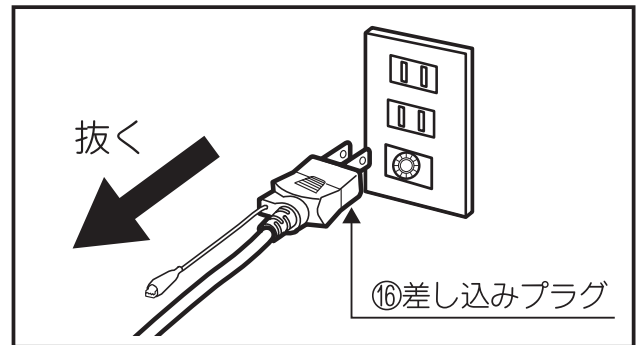
※電源スイッチをOFFにし、差し込みプラグを電源 (AC100V) から抜いてから作業を行ってください。

①テンションツマミを左に回してゆるめます。

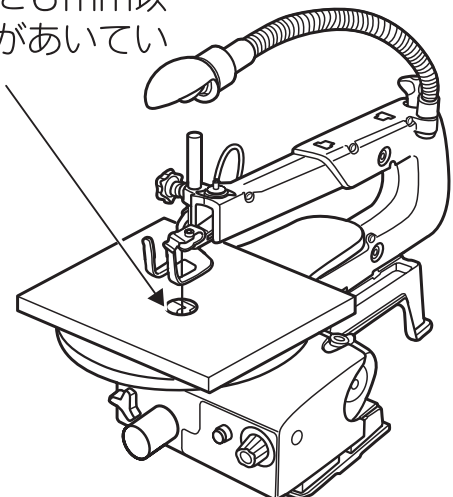
②ノコ刃ホルダ(上部)を押しながらV溝からノコ刃を抜いてください。

③加工物(木材・プラスチック)をドリル等で6mm以上の穴を任意の位置にあけてください。

④あけた穴にノコ刃を通し、本体にノコ刃を取り付けます。



加工物に6mm以上の穴があいていること



ノコ刃の取り付け **▶ P14**

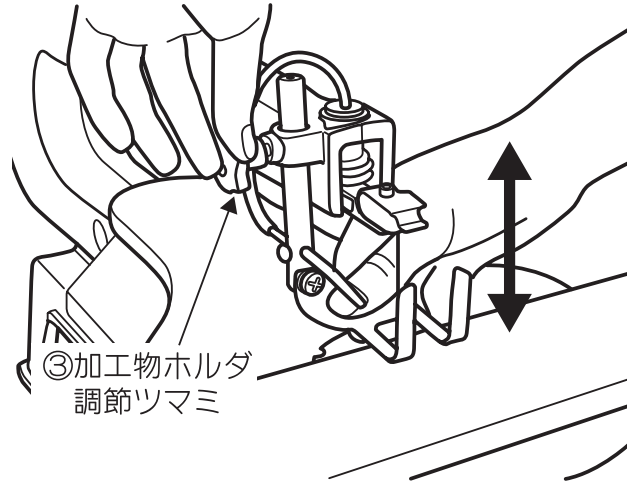
運転手順

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■加工物の固定

加工物（木材・プラスチック等）の厚さに応じ、加工物ホルダの調整をしてください。

加工物ホルダ調整ツマミをゆるめ上下に動かし、加工物が軽く固定できる位置で加工物ホルダ調整ツマミを締めてください。

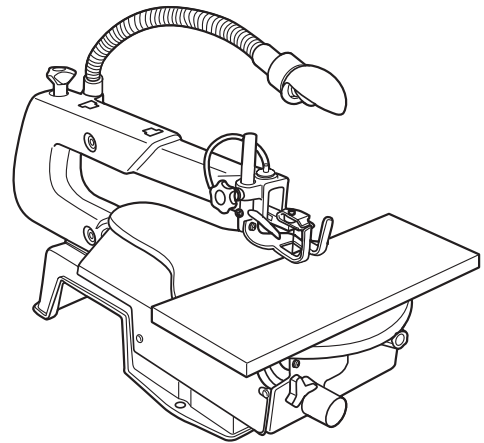


■電源スイッチを入れ作動の確認をする

- ①差し込みプラグを電源（AC100V）に差し込み、電源スイッチをONに入れます。
ノコ刃がゆっくり動き始めます。

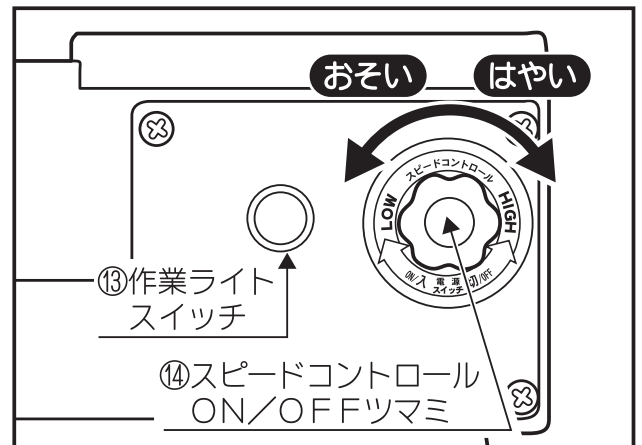
⚠注意

感電に注意してください。
（作業前にアースを接地しましょう）

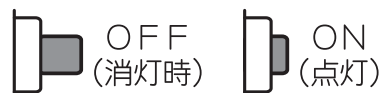


- ②スピードコントロール機能がついていますので、ONの位置から時計回りの方向に回すとスピードが早くなり、反時計回りの方向に回すとスピードが遅くなります。
加工物に応じ調整してください。

- ③作業ライトのスイッチをONに入れると作業ライトが点灯します。
もう一度押すと、作業ライトは消灯します。



⑬作業ライトスイッチ



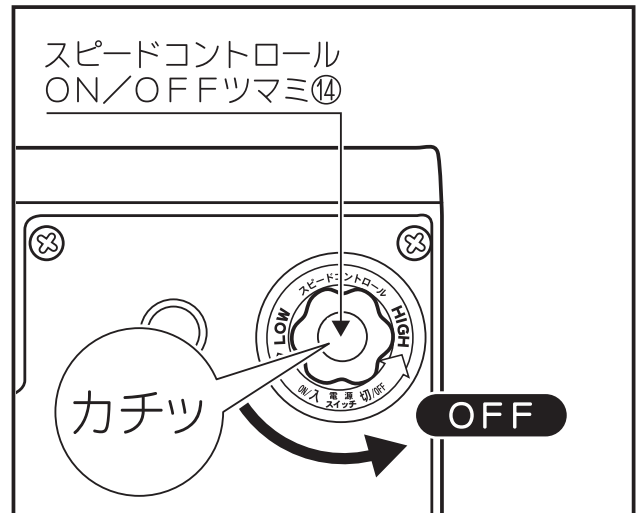
※ご利用にならない時は必ずOFFにしてください。

終了手順

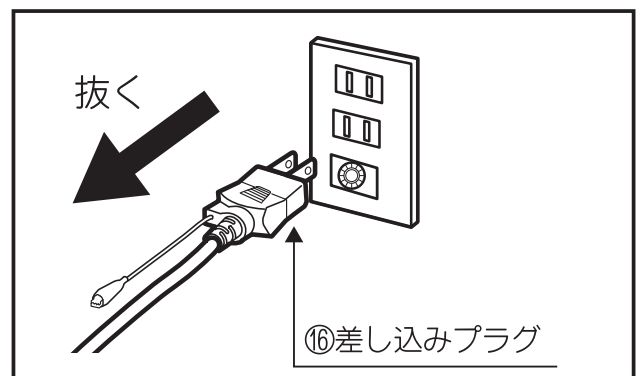
※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

■終了手順

- ①電源スイッチをOFFにします。
反時計回りの方向に「カチッ」と音がするまで回してください。

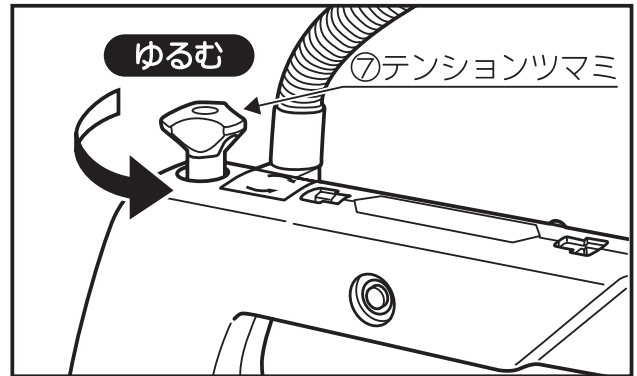


- ②差し込みプラグを電源から抜いてください。

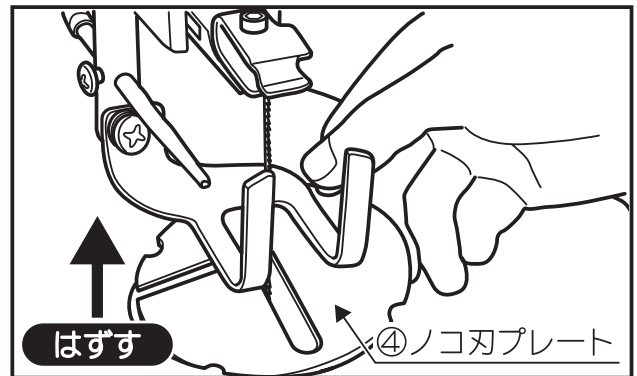


■ノコ刃を取り外す

①テンションツマミを左へ回してゆるめます。



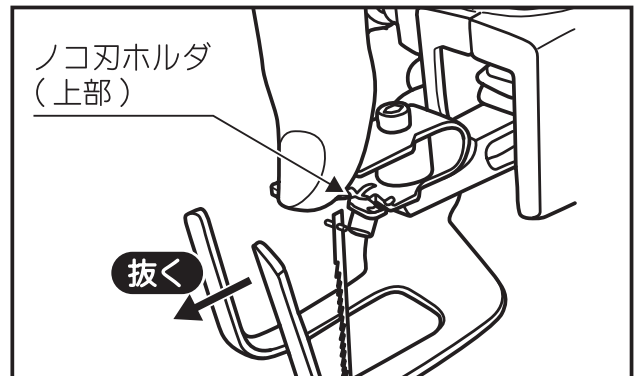
②ノコ刃プレートをテーブルの下から押し上げて外します。



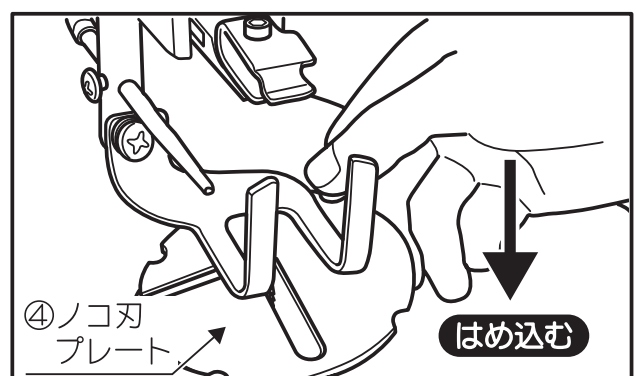
③ノコ刃ホルダ(上部)を押しながらノコ刃を外します。
(ノコ刃は替刃収納スペースへ保管下さい。)

⚠注意

故障や事故の原因となりますので、ご使用後は必ずノコ刃を本体からはずしてください。



④ノコ刃プレートをはめ込みます。



故障かな？と思ったら

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

●次のチェックリストに沿って点検を行ってください。

| 症 状 | 原 因 | 解 決 方 法 |
|----------------|---------------------------|---|
| ノコ刃が破損する | ①ノコ刃を張り過ぎている | ①ノコ刃の張力を調整してください。 P11・P15 → |
| | ②切り込み速度が速い | ②送り速さを遅くしてください。 |
| | ③間違ったノコ刃を使用している | ③薄いものを切断するには薄物用のノコ刃、厚いものを切断するには厚物用のノコ刃をご使用ください。 P10 → |
| | ④ノコ刃のねじれ | ④ノコ刃の側面から圧力をかけないでください。 |
| 糸ノコ盤が作動しない | ①差し込みプラグが外れている | ①差し込みプラグを正しく電源に差し込んでください。 |
| | ②モータの不良 | ②お買い求めの販売店または、発売元へご連絡ください。 |
| | ③カーボンブラシが磨耗している | ③カーボンブラシの交換が必要です。お買い求めの販売店または、発売元へご連絡ください。 P29 → |
| 運転中における糸ノコ盤の振動 | ①糸ノコ盤の据え付けが不适当である | ①糸ノコ盤の据え付けを確認してください。 P13 → |
| | ②据え付けた作業台が不适当である | ②作業台を重くしてください。作業台の表面は、凸凹のない平らなものを使用してください。 |
| | ③テーブルの締め付け不足や締め付けを忘れていている | ③テーブルロックノブを締め付けてください。 P16・P21 → |

※これらのチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

保守と点検

※各部名称・番号はP8・P9をご参照ください。

⚠ 警告

お手入れや点検の際は、必ず電源スイッチをOFFにして、差し込みプラグを電源から抜いてください。

■作業後のお手入れ

作業後はテーブルを、油・ワックス等で拭き取って、常に表面を加工物がスムーズに滑るようにしておいてください。

■カーボンブラシの交換

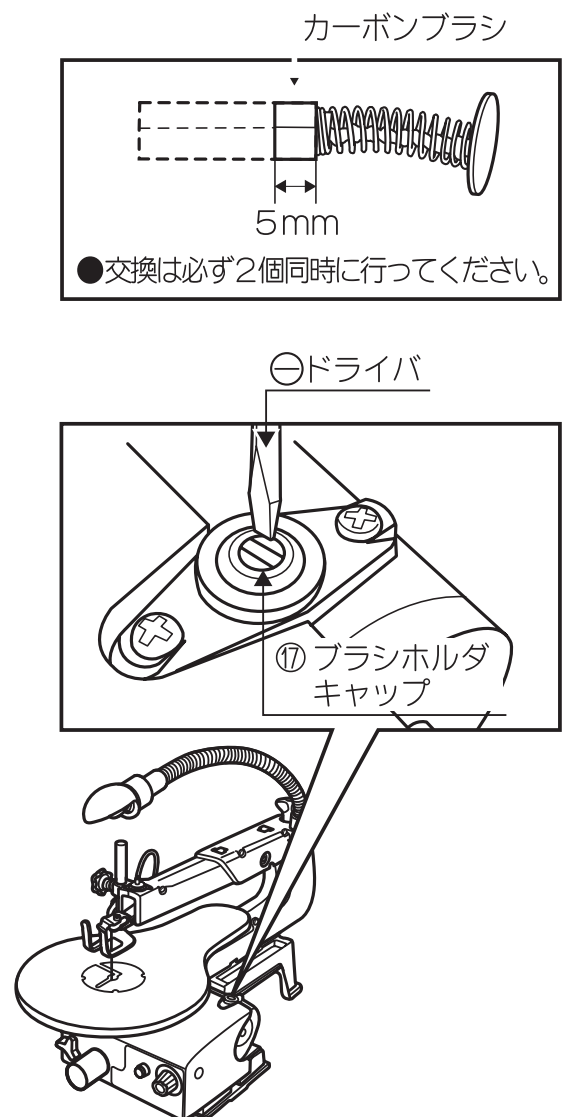
- カーボンブラシは定期的に点検し、5mm程度になったら新品交換してください。
- カーボンブラシの交換は、以下の要領で行ってください。

- ① ⊖ドライバでブラシホルダキャップを取り外します。
- ② 古いものを取り出して、新しいものと交換してください。
- ③ 古いものと同じ位置方向に取り付けてください。
- ④ 交換後、ブラシホルダキャップを締めてください。
- ⑤ 同じ要領で反対側のカーボンブラシも交換してください。

- カーボンブラシは2個で1組になっておりますので、交換は必ず同時に同時に行ってください。
- カーボンブラシは別売しております。本機をお買い求めの販売店までお問い合わせください。

■保管について

使用しない場合はきちんと保管してください。
乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。



MEMO

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

| | | | |
|---------|-------|---------------|--------|
| 品名 | 糸ノコ盤 | 型式 | VS-400 |
| お買い上げ日※ | 年 月 日 | 保証期間 | 6ヶ月 |
| お客様※ | ご住所 〒 | | |
| | ご氏名 | 様 | |
| | 電話番号 | - () - | |
| 販売店※ | 住所 | | |
| | 店名 | | |
| | 電話番号 | | |

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559
URL <http://www.paock.co.jp>

E822-Q1 1007150